

- 1. メンター制度の理解**
- 2. メンタリング実施にあたり知っておくべきポイント理解**

メンター制度とは

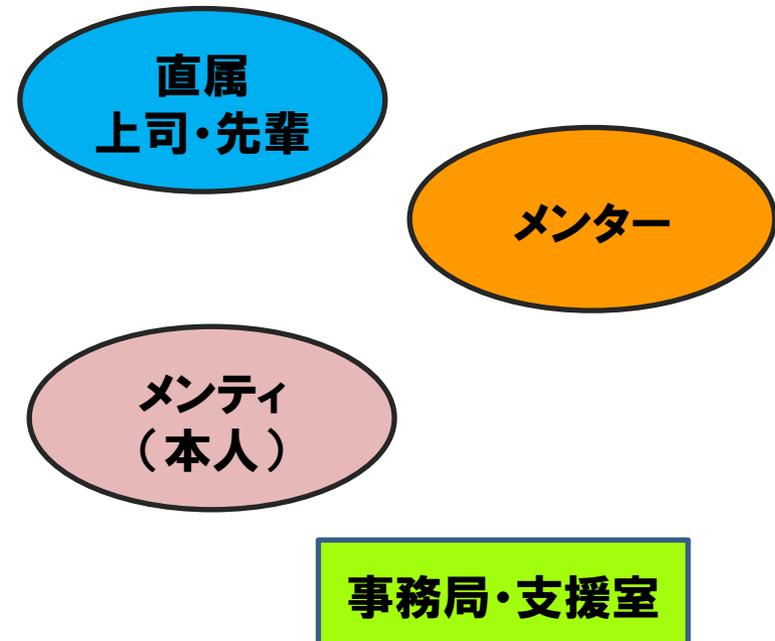
■ メンターの由来

ギリシア神話でオデュッセウス王がトロイア戦争に出陣するとき、自分の子供テレマコス
を託したすぐれた指導者の名前『メントール(Mentor)』が由来とされている。
メントールが帝王学や学問だけでなく、人間としての成長も含め全人格的な育成・指導を
行ったことから信用おける助言者や指導者をメンターと呼ぶことになった。

■ メンター制度の概要

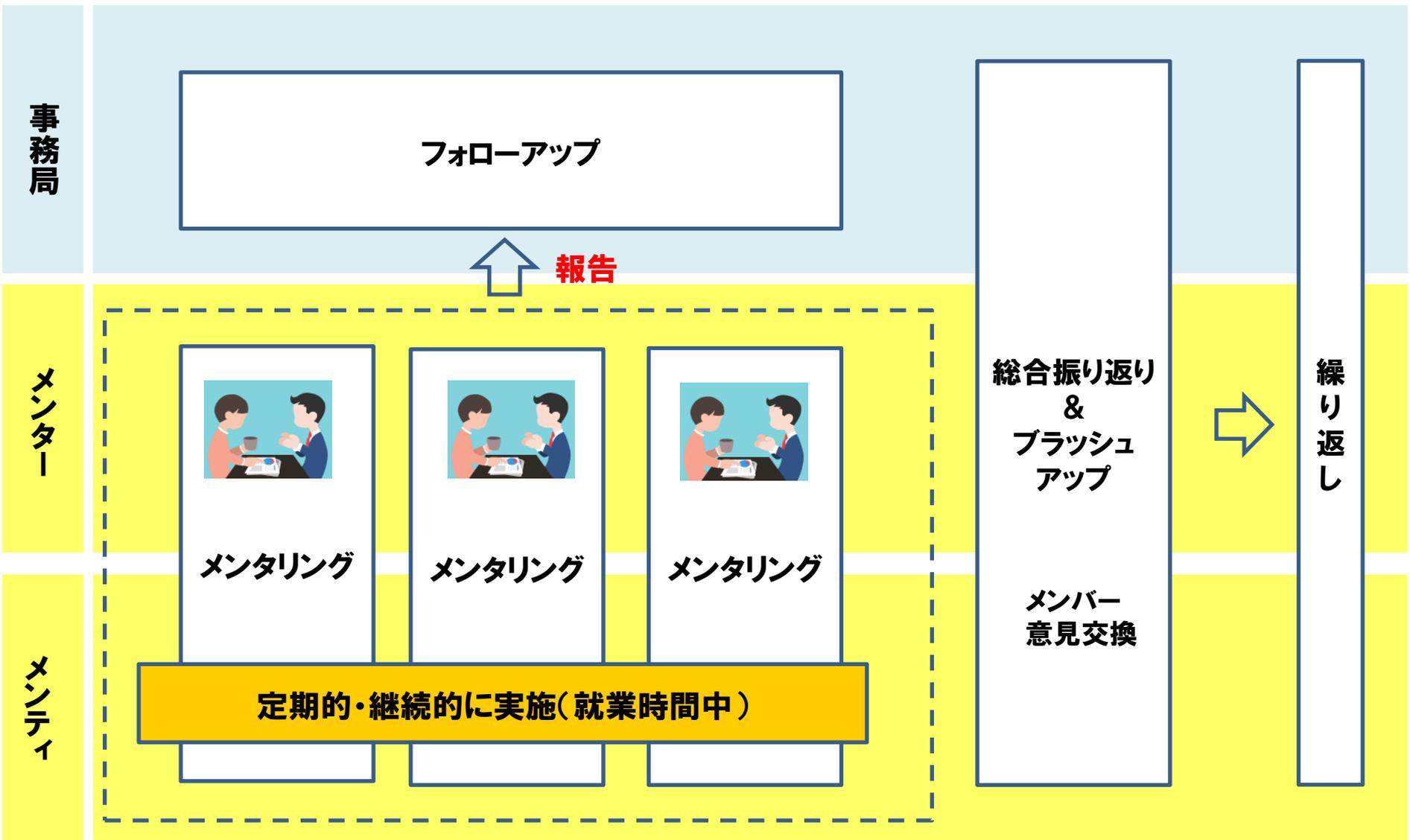
メンター制度は、知識や経験の豊かなメンター
(助言者)が、未熟なメンティ(相談者)に対して、
課題解決や悩みの解消、人間関係の築き方、
意欲促進、キャリア形成や心理・社会的な成長
など

制度である。本音でコミュニケーションを
取りやすくすることや新しい視点での気付きに
つなげるため、通常、**で実施する。**
メンティ自身が成長したいという意思を持ち、
努力を行うことが前提となる。



メンタリングとは

■ メンタリング実施イメージ



■ ワーク1:メンターのメリット、メンティのメリット

<メンターのメリット>

<メンティのメリット>

■ メンティの声

【メンタリングを実施しての感想、気付き】

- ・聞けないことなど聞いてもらい、教えてもらえた。

・

・

- ・仕事やプライベートに対する考え方など、自分以外の人がどう考えているのかを知るよい機会になった。人によって全然見え方や考え方が違うと感じた。

【メンタリング実施による変化や成長を感じたこと】

・

・

が上がった。(これをして営業に上がった時に役に立つのか知れたため)

・

・

。今から頑張っていこうと思う。

、研修に対するモチベーション

、自分の価値観を広げることができた。

、今までの自分ならしないであろうことに挑戦できた。

【メンター制度や事務局に対する意見、提案、要望】

・

・

。

■ ワーク2:

A large empty rectangular box with a black border, containing four navigation arrows at the top: a left arrow, a right arrow, a left arrow, and a right arrow.

■メンターに求められるもの

- ① 対人スキル
- ②
- ③
- ④
- ⑤
- ⑥

■メンティに求められるもの

- ① 前向きな姿勢、意欲
- ②
- ③
- ④
- ⑤
- ⑥

■ メンタリングがうまくいかない要因

【効果が出ないケース】

- ・進行の問題:
- ・取組み姿勢の問題:
- ・目的・テーマ・目標 設定の問題:
- ・問題が発生しているにも関わらず、惰性で継続している
- ・関係性()

【起こりがちな失敗事例】

- ・メンターが相手視点に立てない:
- ・安心できる場であるはずが、プレッシャーの機会となっている
 - メンターの発言
 -
 -
- ・直属の上司・先輩との関係性
 - ・ し過ぎる、構い過ぎる